

ウクライナの装飾文様

出版記念

巽由樹子先生ブックトーク & 刺繍文様スケッチ展示

東京外国語大学出版会から『ウクライナの装飾文様』が出版されたことを記念して、附属図書館で、同書の解説を執筆された巽由樹子先生の“ブックトーク”を開催します。先生と気軽にお話しできるカジュアルな企画になりますので、どうかお気軽にご参加ください。また、同書の中で扱われた「刺繍文様スケッチの展示」および、「関連図書」の展示を同じく附属図書館で開催します。美しい文様の数々をぜひ直接、ご覧ください。

ブックトーク

日時：2024年1月25日（木） 17:45～18:30

場所：東京外国語大学附属図書館 2F

※お申し込みはQRコードから。当日参加も可能です

刺繍文様スケッチ展示、関連図書展示

日時：2024年1月16日（火）～2月22日（木）

場所：東京外国語大学附属図書館 2F

※開館時間中はいつでもご覧いただけます。

ブックトークの
お申し込み



ミコラ・サモークシシュ（1860－1944）

ロシア帝国治下のウクライナに生まれ、革命をまたいで活躍した画家。「ロマノフ朝の御用画家」と「ウクライナの風俗を描いた画家」というふたつの顔を持つ。日露戦争や赤軍を描いた戦争画でも知られる。

巽由樹子（たつみ ゆきこ）

東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教授。専門は歴史学。主著に『ツァーリと大衆—近代ロシアの読書の社会史』（東京大学出版会、2019）、共訳にO・フェイス『ナターシャの踊り—ロシア文化史』（白水社、2021）、L・マクレイノルズ『〈遊ぶ〉ロシア—帝政末期の余暇と商業文化』（法政大学出版局、2014）がある。

A5判ヨコ・並製・96頁・2300円＋税
ISBN978-4-910635-09-5 C0071

